



# しんじ新聞

No. 65 2008年9月

品川区議会議員  
無所属  
高橋 しんじ



## ちょっとした話ながわ

### ゴミ・資源収集が新しい分別方法に

10月1日から区内全域で、ごみ・資源の分別方法と名称が変わります。名称は、「可燃ごみ」「燃やすごみ」「不燃ごみ」「陶器・ガラス・金属ごみ」となります。

「燃やすごみ」には、新たに汚れているプラスチック製容器包装やその他プラスチックなどが加わります。また、分別方法も資源回収品目が増えて、汚れていないプラスチック製容器包装（容器類、ボトル類、トレイ類など）なども回収されます。

変更点が多いので、詳細は、『広報しながわ 9/21号』や全世帯に配布された冊子『ごみ・資源の分け方・出し方』をご覧ください。

お問い合わせは、品川区清掃事務所  
3490-7051まで。

### 議会の開催日程

- 9/25, 26 本会議
- 9/29-10/3 常任委員会、特別委員会
- 10/2-10/21 決算特別委員会  
平成19年度の予算の執行について議会がチェックします
- 10/22 本会議



高橋しんじ事務所

東京都品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011  
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763  
E-mail takahashi-shinji@spa.nifty.com  
URL http://www.takahashi-shinji.net/  
過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。  
『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。  
『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

## あの街 **ズームイン!**

### 《カラスや野良猫にエサ 罰金!》

荒川区はカラスや野良猫にむやみにエサをやることを禁じた条例案を11月開会の定例議会に提案する。罰則まで設けるのは全国初という。区内では、自宅敷地内でカラスや野良猫を餌付けし、周辺の環境を悪化させる事例が後を絶たない。

エサをやり、悪臭等で周辺住民に迷惑をかける行為を禁止する。区の立ち入り調査を拒めば10万円、命令に従わない場合は5万円以下の罰金。(毎日新聞 9/20)



## 活動報告(一部)

- 8/25 建設委員会 8/26 行革委員会
- 8/27 特別区議員講演会
- 8/30-31 大井どんたく
- 8/31 寺下町会・第四町会「ラジオ体操・スイカ割り」、水神町会「ドジョウつかみ・流しそうめん」  
消防団バーベキュー、野球チーム(オナズリーグ)バーベキュー、少年野球(区長杯)開会式
- 9/3 地区委員会定例会
- 9/6-7 まちづくり事業展
- 9/6 シルバー成年式
- 9/7 立会町会バーベキュー、ソフトボール大会(海岸町会)参加、少年野球(鈴ヶ森バイキングス)応援
- 9/9 青少年を明るくする運動推進会議運営委員会
- 9/12 鈴ヶ森中学校 PTA 美術クラブ展覧会
- 9/13 鈴ヶ森小学校  
学校ディキャンプ
- 9/14 ハゼ釣り大会(大井ふ頭  
右写真)



## 高橋しんじプロフィール

品川区立鈴ヶ森小・中学校、早稲田実業高、早稲田大学(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東京大学研究員、塾などを経て、教師(早稲田実業高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年4月 無所属・新人として2541票の支持をいただき初当選!

しがらみのない無所属



# 無所属クラブ 区政報告

65 2008年9月

発行所 品川区議会無所属クラブ  
 発行者 高橋慎司(副幹事長)  
 〒140-8715 品川区広町2-1-36 6階  
 Tel 03-5742-6864 Fax 03-3772-8878

区政へのご要望をお寄せ下さい!!



## 今週の書架

『野球食』・『野球食 Jr.』  
 (海老久美子、ベースボールマガジン社)  
 「高校球児よ、しっかり食べてデカくなる  
 う!」という筆者は、全日本野球チームはじめ  
 全国のプロ野球選手や社会人・大学・高校野  
 球チームの食事を指導しています。「試合の食事  
 が勝負を分ける」「便利だけど大丈夫?コンビニ  
 の活用法」等、野球関係者間で話題。『~jr.』  
 は、小・中学校球児向けの内容でQ &  
 A式。とても読みやすいです。メニューと  
 レシピ集も加えてついています  
 なかなか使える本です。



## 第17回

# 全国ボランティアフェスティバル にいがた



9月20・21日、新潟県新潟市の朱鷺(とき)  
 メッセなどで開催されました。

福祉、教育、環境、まちづくりなどの活動  
 分野において地域の問題を自らの課題として  
 主体的に取り組むボランティアの役割が高ま  
 っています。日常的なボランティア・市民活  
 動のあり方を幅広く考え、議論を深める場と  
 することが主題でした。



## 分科会

分科会は、22ありまし  
 ました。私は、「ボランティア活動  
 の位置と展望」をテーマとす  
 る分科会に参加。サブテーマは「制度を超える地  
 域協働の可能性を探る」です。

今日、地域に発生する問題が多様化、複  
 合化、専門化することによる行政の政策形成能  
 力の限界や、住民ニーズの多様化、自治参加  
 意識の高揚による従来型の市民(住民)参加  
 制度の限界が指摘されています。

そのため、ボランティアやNPO(特定非営利活動  
 法人)と行政の『協働』が求められています。  
 品川区でも【品川区基本構想素案】の中で『協  
 働』の重要性がうたわれています。

この分科会で「ボランティア活動は、制度(行政)  
 の補完的な位置づけではなく、ボランティア活動  
 がもつ先駆性・開拓性を発揮し、主体的な役  
 割を果たすべきである」と  
 し、「ボランティアやNPOが行政  
 からの「頼まれボランティア」で  
 はなく、主体性をもった活  
 動をすべきである、との意  
 見が多数出されました。

品川区とNPOなどとの『協働』もNPOな  
 どの主体性が発揮できるものになるよう  
 に今後も区に働きかけていきます。

## 柏崎発! 復旧から復興へ

このフェスティバルに関連  
 して新潟県柏崎市で中  
 越沖地震の震災ボラン  
 ティアを振り返る催しが行  
 われました。バスで柏崎  
 市内を回り、仮設住宅を  
 訪問しました(写真)。  
 まだ700戸(当初1000戸)あり  
 ました。



昨年7月、震災10日後に震災ボラン  
 ティアとして訪れた地域を再訪  
 できました。再開  
 した店舗がありました。閉店  
 したままの店舗も多く、ま  
 た、さら地となった場所も  
 あり、震災の爪あとはまだ  
 残っていました。震災時  
 に災害ボランティアセンター  
 で尽力されていた方々によ  
 るボランティア活動の生々  
 しい状況が語られました。  
 とても印象的だったのは、  
 「普段の地域活動の延長に  
 災害の対応がある」「災害  
 に強い町は、平常時にも強  
 い」というコメントでした。

仮設住宅の方々は、仲  
 間作りのために集会所で  
 毎週手芸品(右写真)を  
 作っています。



## 朝、駅前にいます!

『区政報告』をお配りしています。  
 議会等の事情で変更する場合があります。  
 見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月 JR大井町駅前  
 火 京急青物横丁駅前  
 木 JR大森駅前  
 金 京急立会川駅前  
 各 7:00-9:00 頃